

主催：一般社団法人北海道環境保全技術協会  
後援：一般社団法人土壌環境センター

## 平成31年度（令和元年度）第2回環境保全技術セミナー

日時：令和2年1月31日（金）、14時00分～16時35分

場所：札幌国際ビル8階 国際ホール（札幌市中央区北4条西4丁目1）

### 【セミナーの内容】

#### 1. 『凍害、凍上対策を施した地山補強土工法』

〔概要〕 従来、地山補強土工法は凍害や凍上に対する対策が十分ではなく、様々な変状や破損が確認されている。パンウォール(PANWALL)工法は、プレキャストパネルを使用した全面被覆タイプの地山補強土工法で、断熱材の設置や熱解析により凍害、凍上対策を施している。

パンウォール(PANWALL)工法は逆巻き施工を基本とし、通行規制の低減や災害復旧、既設構造物の補強等を安全に施工できる。

〔発表者〕 株式会社テクノサポート PANWALL事業部 副部長 西尾 信行 氏

#### 2. 『特殊鉄粉を用いたVOCsおよび重金属汚染土壌等の浄化方法について』

〔概要〕 当社では、新たに、用途が異なる2種類の土壌浄化用鉄粉を開発しました。

① 揮発性有機塩素化合物に対して高分解能を有する鉄粉：E401+（プラス）

② ふっ素を含む陰イオン種の吸着性能を高めた磁性吸着剤（鉄粉）：E600〔仮称〕

ここでは、各鉄粉について土壌汚染の浄化原理、使用方法として適用事例を交えてご紹介いたします。

〔発表者〕 DOWAエコシステム株式会社 ジオテック事業部 技術部 課長 吉 俊輔 氏

DOWAエコシステム株式会社 ジオテック事業部 技術部 主任 竹島 綾乃 氏

#### 3. 『重金属汚染対策材マジカルフィックスを用いた重金属吸着シートの紹介』

〔概要〕 重金属イオン等の吸着と不溶化に優れる土壌汚染対策材「マジカルフィックス®」は、不織布に担持させたシート素材で、今回は掘削残土の下に敷設して、用水等により溶出した重金属イオン等を吸着し、シート内に固定化・封じ込めるマジカルフィックスシートを紹介いたします。

〔発表者〕 住友大阪セメント株式会社 セメント・コンクリート研究所 事業化推進グループ

主任研究員 秋山 達志 氏

セミナー参加者 122名 大変貴重な技術、事例等をご紹介いただきました。

意見交換会参加者 42名 発表者も交え親睦を深めることもでき、盛況のうちに閉会致しました。

